

令和6年 11月23日 (日)

地域ケア会議 事例演習

年齢	性別	要介護度	寝たきり度	認知症自立度	生活保護	障害手帳	世帯構成
91歳	女性	要支援2	A1	I	無	無	独居
生活歴	・ 同市で生まれ、7人兄弟の3番目として育ち、昔は姉妹の行き来があった。 ・ 仕事は、和裁、洋裁の内職をしていた。 ・ 早くに夫を亡くし独居だが、娘夫婦が敷地内に住んでいる。(子どもは一人) ・ 娘夫婦は共働きだったので、50歳から70歳くらいまで孫3人(女)の世話をしていた。 ・ 孫が成長した後は、老人会の活動やカラオケ喫茶、グラウンドゴルフに通うなどの活動を楽しんでいたが、股関節や腰の痛みの出現により、外出機会、他者交流の機会も減った。						
医療情報	・ 70歳を過ぎ、右股関節炎、変形性腰椎症、高血圧症 ・ 83歳 右側人工関節置換術 同年に左側人工股関節置換術 ・ 84歳 白内障手術(左) ・ 40歳頃より下肢静脈瘤がみられる。 ・ 円背、腰痛ありコルセット着用。足指の冷感く血行不良あり。両下肢浮腫あり。 ・ 通院は娘が付きそう。(内科、眼科、整形外科)						
服薬情報	・ カンデサルタン錠4mg 1錠 朝食後(高血圧) ・ モーラステープ *点眼あり						
口腔内環境	総義歯。食事時のみ自分で着用するが入れないことあり。歯肉の腫れや出血なし。汚れあり。						
栄養状態	・ 身長 148cm 体重 54.1kg BMI24.7 血圧125/80mmHg ・ 朝食は自分で用意している。(菓子パン、加糖ステックコーヒー) ・ 昼食、夕食は家族が用意している。 ・ 夏場は、娘が冷蔵庫にビールを入れておくと、自分で出してきた夕食時に飲んでいる。						
生活課題	・ 自宅内は、T字杖、または伝い歩き。屋外は手引き歩行。入浴はデイケアのみ。 ・ 仏壇の世話、換気、部屋のモップがけ、食器洗い、下着の洗濯は自分で実施。 ・ 日中は、椅子やベッドに座ってテレビや新聞をみて過ごすことが多い。 ・ 車の乗り込みに時間を要することあり。						
フォーマルサービス	福祉用具貸与 通所リハビリテーション2回/週		インフォーマルサービス		娘の生活全般の支援 孫やひ孫の訪問		
望む暮らし(目標とする暮らし)	「自分でできないようじゃやだね。口から食べられないようじゃやだね。」 「管につながれたり、病院に入院するのもやだね。」 「これが食べたいとか、ここに行きたい。」とか、そういうのではない。						
ケアマネの見立て(総合的な課題)	股関節の状態や血圧コントロールも概ね維持ができ、歩行や生活動作に不安定さはあるが、自宅での生活を継続できている。欲がなく、家族が外食などに誘っても「おっくうだ。」と感じ、外出の機会がますます減り、身なりを気にしなくなっている。他者交流が減り、会話が減少していることから、物忘れの進行が心配される。						
本日の会議での論点	・ 転倒を防ぎ、自宅での生活を継続するためには、どのような方法があるか。 ・ 認知機能の低下を防ぎ、自分ですることと、家族支援のバランスを保ち、日課を継続するためにはどのような方法があるか。 ・ 口腔機能の低下を防ぎ、口から食べ続けるためには、どのような方法があるか。						